

泌尿器科専門医プログラム

定員
7名



プログラム責任者
腎泌尿器科学講座
羽瀨 友則 教授

**専門研修
担当者先
連絡先**
齋藤 満 准教授(血液浄化療法部)
TEL.018-884-6156 FAX.018-836-2619
E-mail urosaito@gmail.com
HP <https://www.med.akita-u.ac.jp/~hinyoki/>



プログラムの特徴

秋田県で唯一の泌尿器科専門医研修プログラムです。本プログラムにより、腎泌尿器領域の外科的疾患に対する基本的な診療知識や技能のみならず、泌尿器腫瘍学(前立腺癌、尿路上皮癌、腎癌、精巣癌)、腎移植、血液透析、腹膜透析を含む総合腎不全医療、小児泌尿器科疾患、神経泌尿器科や尿路結石、骨盤性器脱、排尿障害、泌尿器感染症を含む内科的泌尿器疾患、男性不妊症などの基本的診療知識や技能が身につきます。研修基幹施設である秋田大学医学部附属病院においてはロボット支援手術や腹腔鏡手術、腎移植を含む高度医療に携わり、また地域医療を担う基幹教育施設での研修を経て秋田県の泌尿器科と腎不全医療の事情を理解し、泌尿器科専門医として秋田県や日本の医療を支える人材を育成します。さらには基礎研究および臨床研究の論文作成を通じて、科学的に思考し世界に情報を発信できる人材を育成します。高齢化社会を鑑み、高齢者を診る機会が多い泌尿器科の役割はますます高まっています。バランスの取れた幅広い診療分野と、ロボット支援手術など治療技術のヴァリエーションの多さが魅力です。

プログラムの説明

秋田大学医学部附属病院を研修基幹施設とし、11の日本泌尿器科学会認定基幹教育施設および研修協力施設からなる合計21の連携施設から構成されています。泌尿器科専門医に必要な知識や技能の習得と同時に、地域医療との連携や他の専門医への紹介・転送の判断も的確に行える能力を身につけることができるよう配慮しています。同時にロボット支援手術、腹腔鏡手術、小児泌尿器科、女性泌尿器科、排尿障害、尿路結石、腎移植、透析医療、生殖医療、緩和医療などの幅広い領域の研修が可能で、サブスペシャリティの研修も十分に経験できます。さらに、秋田大学医学部附属病院では、臨床研究や基礎研究を行うことができます。また、専門研修後は、大学院への進学や専門分野の研修も可能です。

専門医、指導医、出身地、施設認定、関連施設など

- 秋田大学医学部附属病院における専門医(指導医数)
日本泌尿器科学会専門医15名、日本泌尿器科学会指導医6名、日本透析医学会専門医5名、日本透析医学会指導医2名、日本癌治療学会癌治療認定医5名、日本泌尿器内視鏡学会技術認定医7名、日本内視鏡外科学会技術認定医7名、日本移植学会移植認定医3名、日本臨床腎移植学会認定医3名
- 日本泌尿器科学会拠点教育施設(指導医数)
市立秋田総合病院(5名)、秋田赤十字病院(4名)、大曲厚生医療センター(3名)、平鹿総合病院(3名)、由利組合総合病院(3名)、秋田厚生医療センター(3名)、能代厚生医療センター(2名)、岩手県立胆沢病院(4名)、十和田市立中央病院(1名)、国立病院機構水戸医療センター(3名)、大館市立総合病院(1名)(11施設)
- 日本泌尿器科学会関連教育施設、研修協力施設
市立横手病院、明和会中通総合病院、能代山本医師会病院、市立角館総合病院、湖東厚生病院、男鹿みなと市民病院、北秋田市民病院、藤原記念病院、本荘第一病院、盛岡友愛病院
- 指導医の出身大学、出身高校
主な出身大学: 秋田大学、京都大学
主な出身高校: 秋田高校、洛北高校、福島県立福島高校、盛岡第一高校、札幌北陵高校、桐蔭学園、仙台第一高校、水戸第一高校
- 指導医の海外留学経験先
M.D. Anderson Cancer Center, USA(膀胱癌の研究)
University of British Columbia, Canada(前立腺癌の研究)
Sydney University Children's Hospital at Westmead(腎移植の研究)
Harvard Medical School, USA(腎癌の研究)
Yale School of Medicine(がん免疫の研究)

あきた泌尿器科専門医研修プログラムキャリアパス



秋田大学医学部附属病院

泌尿器科専門医プログラム